

第7回EAJジェンダーシンポジウム

無意識のジェンダーバイアスとイノベーション

2024年 3月29日(金) 13:00 -16:30

@zoom(オンライン) 申込者は5月12日までオンデマンド視聴可能



● シンポジウムのお申し込みはこちら
<https://business.form-mailer.jp/fms/194cac98166882>

ダイバーシティとイノベーションの成果には相関関係が認められ、ダイバーシティとインクルージョンは組織に成長と変革をもたらし、イノベーション創出には欠かせない。これまでこの問題について、ジェンダー委員会では、ジェンダーシンポジウムなどで多様な議論を行ってきており、年齢や性別、国籍といった表面的な人材の多様性の問題に加え、組織文化/意識/働き方改革、エンパワーメントの仕組みの見直し、理念・ビジョン経営の徹底などで、ダイバーシティを機能させることが重要となることが明らかにされた。このためには、各人の多様な能力を発揮するのを妨げているハードルを下げるのが重要で、ハードルの主要因と考えられる“無意識のバイアス”を可視化することで対策を加速する方法について科学的に考察するとともに、いくつかの実践例を通じて議論を深め、対策の在り方について深堀することが重要と考えられた。

そこで今回の第7回EAJジェンダーシンポジウムでは、無意識のジェンダーバイアスに焦点をあて、データサイエンスに基づいてその現状と対策の在り方について理論的に考察し、ジェンダーやダイバーシティによるイノベーション創出の実践事例の紹介も含めてパネル討論を行い、ジェンダーやダイバーシティによりイノベーションを創出し、人類の安寧とより良き生存社会課題解決に向け未来社会を工学するための政策の在り方について、議論する。

12:50 [開場]

<第一部>

13:00 [開会挨拶] 小林 喜光 (日本工学アカデミー会長)

13:05 [趣旨説明] 鳥居塚 崇 (EAJジェンダー委員会委員/日本大学 教授)

13:10 基調講演 1

データサイエンスによるジェンダーバイアスの可視化と対策

伊藤 貴之 (お茶の水女子大学 教授 文理融合AI・データサイエンスセンター センター長)



13:55 基調講演 2

ジェンダー／ダイバーシティ発イノベーションへの挑戦事例

宇田 哲也 (富士通株式会社 デザインセンター センター長)

横田 奈々 (富士通株式会社 デザインセンター デザイナー)



14:40 休憩 (10分)

<第二部>

14:50 パネル討議

無意識のジェンダーバイアスとイノベーション

伊藤 貴之 (前掲) 宇田 哲也 (前掲)

横田 奈々 (前掲) 行木 陽子 (EAJ ジェンダー委員会委員長 / 中央大学 特任教授)

ファシリテーター: 鳥居塚 崇 (前掲)

16:20 [閉会挨拶] 行木 陽子 (EAJ ジェンダー委員会委員長)

後援
日本大学 生産工学部
お茶の水女子大学ジェンダー・イノベーション研究所
日本女性技術者フォーラム 日本工学会 日本工学教育協会 日本人間工学会

お問い合わせ
日本工学アカデミー ジェンダー委員会
MAIL: gender_sympto@ej.or.jp
TEL: 03-6811-0586 FAX: 03-6811-0587